

美浜発電所の状況について



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	運転中(令和6年2月14日～)

関西電力(株)美浜発電所 3号機が営業運転を開始

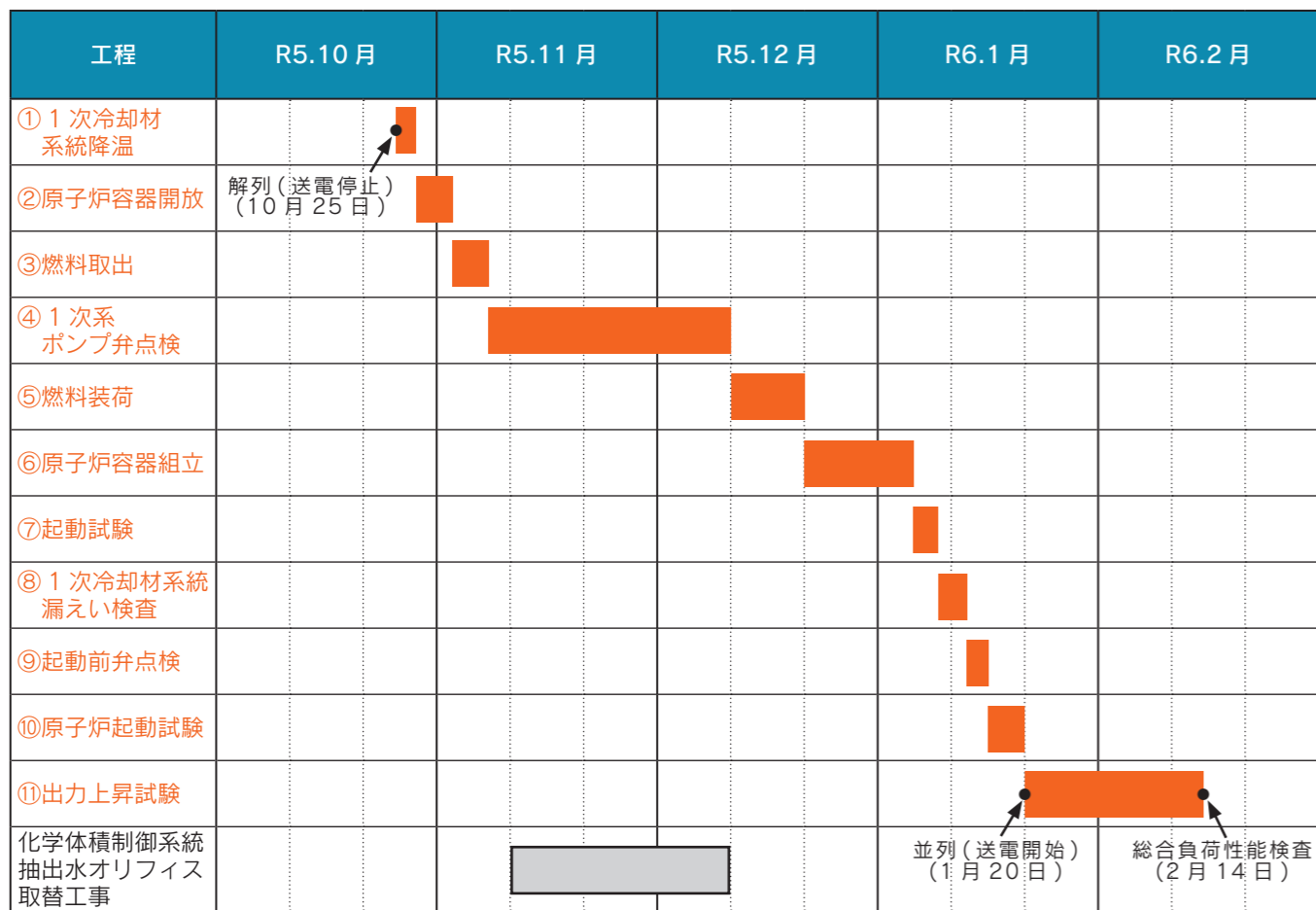
美浜3号機では、令和5年10月から第27回定期検査(※1)を実施しており、原子炉本体や原子炉冷却系統設備、放射線管理設備等の点検や化学体積制御系統抽出水オリフィス取替工事、2次系配管の点検・取替等が実施されました。

これらの点検及び工事が完了したのち、美浜3号機は、1月18日に原子炉起動、19日に臨界、20日に発電機並列(送電開始)を行い、定期検査の最終段階である調整運転を開始しました。2月14日に最終検査である総合負荷性能検査(※2)が完了し、同日、営業運転を開始しました。今回の定期検査は、令和7年3月頃を予定しています。

※1 原子力発電所では、原子炉等規制法に基づき、設備を安全な状態に保ち、トラブルを未然に防止して安定した運転を続けるため、定期的に発電を停止し、検査を行います。

※2 定期検査の最後に実施する検査であり、定格熱出力一定運転(熱出力100%)の状態、主要な設備の運転状態や各種パラメータが正常な状態であることを確認し、発電所が安定して連続運転できることを確認します。

【第27回定期検査の作業工程(実績)】



訪日外国人へのおもてなしを充実 観光案内コンシェルジュを任用

お問い合わせ先
町観光誘客課(担当・武田)
☎32-6705

町では、3月16日の北陸新幹線敦賀開業や令和7年に開催される日本国際博覧会(大阪・関西万博)を見据え、インバウンドに対応した観光案内コンシェルジュとして、フランス語や英語、日本語を話すことができるロペル・オーレリさん(フランス出身)を任用することとし、1月15日に町役場で任用式を行いました。

オーレリさんは、これまでフリージャーナリストとして日本全国を巡り、夫のジョージ・ジュリアンさんとともに日本の景色や文化、観光をフランス人に伝える本を計3冊出版しており、その中で訪れた本町の豊かな自然に惹かれ、令和5年9月に東京から本町へ移住してきました。

任用式でオーレリさんは、「日本語をもっと覚えて、地元の人たちと交流を深めなが



↑ 戸嶋町長(右)に抱負を述べるオーレリさん(左)

ら美浜町の観光プロモーションを頑張っていきたい」と述べていました。

オーレリさんは、町観光誘客課(JR美浜駅内)に勤務し、SNS等を活用して外国人に観光スポット等の提案や美浜の魅力発信を行うとともに、外国人目線で観光資源の発掘等にも取り組みます。



すべての人が読書を楽しめるように 町立図書館が「サピエ」に入会

お問い合わせ先
町生涯学習推進課
町立図書館(担当・竹内)
☎32-0083

町立図書館では、読書のバリアフリーを推進するため、視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」に入会しました。

サピエは、視覚障がい者や活字による読書が困難な方が利用できるコンテンツをはじめ、暮らしに役立つ身近な情報等、さまざまな情報を提供するネットワークです。

サピエへの入会により、利用者からの要望に応じて、無料で図書の音声データをCD化したり、点字図書を取り寄せたりして貸し出すことができます。

当図書館でサピエを利用できるのは、町民で視覚障がい者や視覚による表現の認識が困難な方、寝たきり・麻痺等により資料を持つたりページをめくったりすることができない方です。



↑ 町立図書館(なびとじよ)

なお、北陸3県の町立図書館でサピエに入会しているのは当図書館のみで、県内では、県立図書館・鯖江市図書館に次ぐ3館目の入会となりました。

町では、今後もすべての人が読書による文字・活字文化の恩恵を受けられるよう、読書のバリアフリー化を推進していきます。

関西電力(株)が使用済燃料乾式貯蔵施設の設置計画に係る事前了解願いを提出

関西電力(株)は、使用済燃料対策ロードマップ(下段参照)を令和5年10月に策定し、使用済燃料の県外搬出を着実に実施するとともに、発電所が継続して運転できるように取り組む強い決意と覚悟を示しており、福井県知事より一定の前進があったと評価を受けています。

このロードマップの中で検討を進めるとされた使用済燃料乾式貯蔵施設について、2月8日に、町は関西電力(株)から「原子力発電所周辺環境の安全確保等に関する協定書」第3条第2項(※)に基づき、使用済燃料乾式貯蔵施設の設置計画に係る事前了解願いの提出を受けました。

※原子炉施設に重要な変更を行うときは、事前了解を得なければなりません。

【事前了解願い及び乾式貯蔵施設の概要】
使用済燃料の中間貯蔵施設へのより円滑な搬出、更に搬出までの間、電源を使用せずに安全性の高い方式で保管できるよう、発電所からの将来の搬出に備えて発電所構内に使用済燃料乾式貯蔵施設を設置する。

- ・ 設置位置(次項参照)
 - ・ 貯蔵方式(次項参照)
 - ・ 構造及び設備(次項参照)
 - ・ 容量 最大10基 約100t
 - ・ 計画 2026年～2030年頃
- 町としては、提出された事前了解願いについて、安全安心の最大限の確保や地域の振興等、さまざまな観点から総合的に判断していきます。

乾式貯蔵施設の概要

◆貯蔵方式(個別格納方式)

輸送・貯蔵兼用キャスクに衝撃吸収カバーを取り付け、横向きの状態で架台に載せ、基礎等に固定しない方法を採用します。

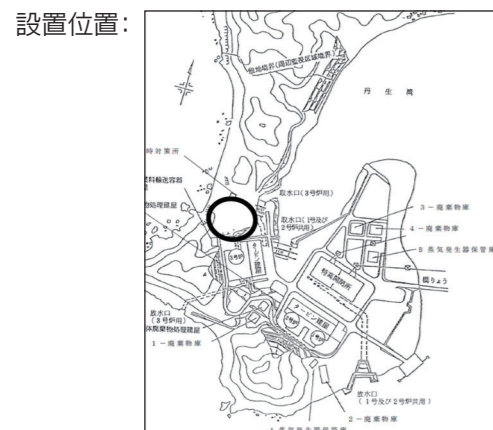
発電所敷地境界外での放射線量を低減するため、遮蔽用の鉄筋コンクリート製の格納設備をキャスクごとに設置することで敷地境界外における空間線量率は、原子炉施設本体等からの線量を含めても原子力発電所(軽水炉)周辺の線量目標値である年間50μSvを十分下回ります。

この方式は、乾式貯蔵に係る規制が見直され(※)、安全性が確保されたさまざまな貯蔵方式に対応したことを受けたものです。

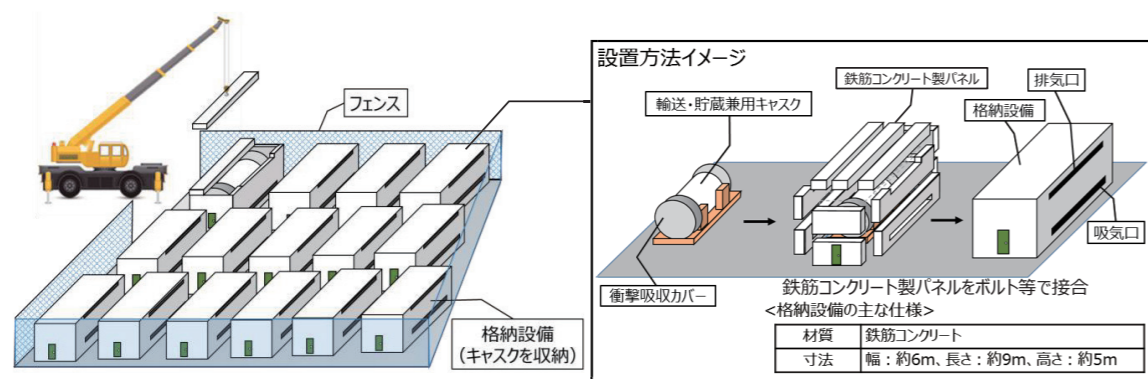
※原子力発電所敷地内での輸送・貯蔵兼用乾式キャスクによる使用済燃料の貯蔵に関する審査ガイド(令和元年3月)

◆容量・設置位置等

容量: 最大10基、約100t



設置位置: 2026年～2030年

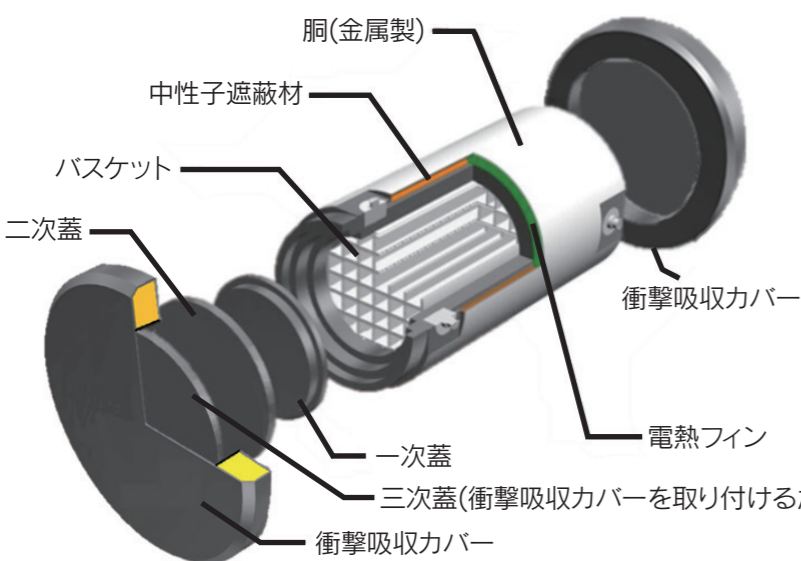


※上図はイメージであり、輸送・貯蔵兼用キャスクの配置は設置基数、敷地形状、遮蔽設計等を踏まえ設定します。

輸送・貯蔵兼用キャスクの概要

◆安全機能

- 除熱機能: 発生する熱をキャスクの表面に伝え、外気で冷却する
- 閉じ込め機能: 一次蓋、二次蓋の二重蓋で密封を維持し、放射性物質を閉じ込める
- 遮蔽機能: 金属製の胴・蓋や中性子遮蔽材等により放射線を遮蔽する
- 臨界防止機能: バスケットにより使用済燃料の間隔を保ち臨界を防止する
- 堅牢性: 地震時に作用する力、竜巻による飛来物の衝突、森林火災等の自然現象及び地震等による格納設備損傷の影響に対しても安全機能が維持できる



◆輸送・貯蔵兼用キャスクの主な仕様

主要寸法(キャスク本体)	全長約5.2m 外径約2.5m
収容燃料	15×15型 ウラン燃料
使用済み燃料 収納体数	21体
収納する燃料の 冷却期間	15年以上
設計貯蔵期間	60年

【関西電力(株)が公表している使用済燃料対策ロードマップ】

- ・ 六ヶ所再処理工場の2024年度上期の出来るだけ早い時期の竣工に向け、関西電力を中心に、審査・検査に対応する人材を更に確保
- ・ 2025年度から再処理開始、2026年度から使用済燃料受入れ開始。再処理工場への関西電力の使用済燃料の搬出にあたり、必要量を確保し搬出するよう取り組む
- ・ 使用済MOX燃料の再処理実証研究のため、2027年度から2029年度にかけて高浜発電所の使用済燃料約200tをフランス・オラノ社に搬出
更に実証研究の進捗・状況に応じ、フランスへの搬出量の積み増しを検討
- ・ 中間貯蔵施設の他地点を確保し、2030年頃に操業開始
- ・ 中間貯蔵施設の操業を開始する2030年頃までの間、六ヶ所再処理工場及びフランス・オラノ社への搬出により、使用済燃料の貯蔵量の増加を抑制
- ・ あらゆる可能性を組み合わせる必要量を確保し、着実に発電所が継続して運転できるように、環境を整備する
- ・ 本ロードマップの実効性を担保するため、今後、原則として貯蔵容量を増加させない
- ・ 使用済燃料の中間貯蔵施設へのより円滑な搬出、さらに搬出までの間、電源を使用せずに安全性の高い方式で保管できるよう、発電所からの将来の搬出に備えて発電所構内に乾式貯蔵施設の設置を検討

年度	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035													
六ヶ所再処理工場	竣工													各電力会社の使用済燃料の再処理												
														70t	170t	70t	(徐々に800tに増加)			800t	800t	800t	800t	800t	800t	
使用済 MOX 燃料 再処理実証研究	高浜発電所からフランスへ搬出(オラノ社への搬出200t)													各電力会社の使用済燃料受入れ(発電所から搬出)												
														70t	170t	70t	(徐々に800tに増加)			800t	800t	800t	800t	800t	800t	
中間貯蔵施設	中間貯蔵施設 操業																									

美浜町役場
〒919-1192 美浜町郷市 25-25
☎ 0770-32-1111(代表)
FAX 0770-32-1115(代表)
HP <https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/>

お知らせ

下水道使用料の世帯人数に変更はありませんか

一般家庭用の下水道使用料は、原則として住民票の世帯人数で計算します。世帯人数に異動があった時(転入・転出・出生・死亡等)は、「世帯人員変更届出書」の提出が必要になります。

また、単身赴任や進学、長期入院等の特別な理由により、美浜町に住民票を置いたまま町外に転出した時も、届出により減員することができます。この場合は、届出時に特別な理由が確認できる書類(在学証明書、入居先アパートの賃貸借契約書等)を提示してください。なお、特別な理由により減員となっていない方が世帯に戻られた時には、必ず増員の届出をお願いします。

その他、使用者の名義を変更したい場合には「水道使用異動届」や「下水道使用者変更届出書」の提出が必要です。

各種届出書は、町上下水道課窓口または町ホームページからもダウンロードできます。

また、福井県電子申請サービスを利用したオンライン申請も可能です。

単身赴任や進学等で減員されていた方が世帯に戻られた場合は、必ず増員の届出をお願いします。増員の事実が後で判明した時は、遡って下水道使用料を納付いただくことがあります。



↑各種届出書はこちら

町上下水道課(担当・宇都宮) ☎32-1341

戸籍証明書等の広域交付が始まります

3月1日から、本籍地以外の市区町村の窓口で、戸籍証明書や除籍証明書等を請求できるようになります。

●できること
①本籍地が現住所から離れている方でも、最寄りの市区町村の窓口で請求できます。

軽自動車税(種別割)の申告について

令和6年度軽自動車税(種別割)は、令和6年4月1日時点の原動機付自転車や軽自動車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車の所有者に対して課税されます。

廃車や譲渡、町外への転出の際には、速やかに申告してください。納税義務者が亡くなられた場合には、名義変更または廃車の手続きを行ってください。

※廃車した場合でも廃車申告をしない場合は、課税されますのでご注意ください。

●軽自動車税(種別割)の廃車申告
原動機付自転車(125cc以下)や小型特殊自動車は、町税務課窓口で申告を受け付けています。

【廃車申告に必要なもの】
①ナンバープレート
②軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書

※軽自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書の様式は、町税務課窓口または町ホームページからもダウンロードできます。

町税務課(担当・浅妻)

☎32-6702



転届はオンラインでの届け出が可能です

引越越しの際の転届は、マイナンバーを通じたオンラインでの届け出が可能です。

このサービスを利用する方は、転出する際に町役場への来庁が原則不要となります。

利用できるのは、電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方で、日本国内の市区町村に引越越しをされる方です。ご自身の引越越し以外にも同一世帯員等の引越越しの際も利用可能です。

詳細は、デジタル庁のホームページをご覧ください。

※マイナンバーを通じて転届を提出した際も、別途転入先の市区町村窓口で転入届等の手続きが必要となります。



↑デジタル庁のホームページはこちら

町住民環境課(担当・山本)

☎32-6703



②欲しい戸籍の本籍地が全国各地にあっても、1カ所の市区町村の窓口にとめて請求できます。

●注意事項
①戸籍証明書等を請求できるのは、本人・配偶者・父母・祖父母等(直系尊属)・子・孫等(直系卑属)の戸籍証明書等です。

②戸籍証明書等を請求できる方が、窓口で請求する必要がある場合があります。(郵送や代理人による請求はできません)

③戸籍証明書等の請求の際は、窓口にお越しになった方の顔写真付き身分証明書(運転免許証・マイナンバーカード等)の提示が必要です。

●その他
本籍地以外の市区町村の窓口で戸籍届書(婚姻届等)を提出する場合は、戸籍証明書等の添付が原則不要となります。

(例)婚姻届を本籍地以外へ届出する場合、転届届を届出する場合等

町住民環境課(担当・山本) ☎32-6703



福井県電子申請サービスをご利用ください

福井県電子申請サービスは、県及び県内市町で登録されている手続きを24時間365日どこからでもインターネットを利用して申請できるサービスです。

電子申請サービスで行える手続きは次のとおりです。

【住民環境課】

犬の死亡届、犬の登録事項変更届、犬の鑑札再交付申請、犬の登録・予防注射済票再交付申請、犬の予防注射済票再交付申請、国民健康保険関係書類送付先変更届、国民健康保険被保険者証紛失届・再交付申請書・限度額認定証再交付申請書、国民健康保険異動届

【子ども未来課】

子ども医療費受給者証交付申請書、子ども医療費受給資格内変更届、子ども医療費受給者証再交付申請書(紛失・破損・汚損)、子ども医療費受給資格喪失届、子ども医療費助成申請(請求)

下水道に汚水を流す際は「注意ください」

下水道は、自然や皆さんの生活環境をより良くするための公共の財産です。下水道に汚水を流す際は、一人ひとりが十分に注意して、大切に正しく使用しなければ故障の原因となり、設備の寿命を縮めることとなります。設備の長寿命化のため、設備を正しく利用するとともに、定期的な点検と清掃を実施しましょう。下水道に汚水を流す際は、次の点に注意してください。

①野菜くずや食べ残し等の生ごみは、流さないでください。

②使用後の天ぷら油は、異物を取り除き、ペットボトル等に入れて、最寄りの回収場所に出してください。

③アルコールやガソリン、オイル等は、下水道施設を損傷するだけでなく、火災や爆発を起こす原因になりますので流さないでください。

④トイレトペーパー以外のもの(ティッシュ、ウエットティッシュ、生理用品等)は、下水管を詰まらせる原因になりますので、流さないでください。

町上下水道課(担当・金田) ☎32-1341

【上下水道課】

下水道使用者変更届出書、下水道使用届出書、下水道世帯人員変更届出書、水道使用異動届

【総務課】

町村職員採用試験申込



↑電子申請サービスはこちら

町まちづくり推進課DX推進室(担当・裨田) ☎32-6701

公共職業訓練(総合職業科1年コース)を開講します

職業体験や企業見学を通して、自分に合った就職を目指す職業訓練を開講します。

学卒者から離職者まで、さまざまな方が受講しており、過去3力年の就職実績100%です。

●日程 4月16日(火)～令和7年3月7日(金)

●場所 県立敦賀産業技術専門学院

●対象 求職者

●定員 10名

●費用 無料

町立敦賀産業技術専門学院(別途テキスト代2万円) ☎22-0143

問 ふくい桜マラソン
 実行委員会事務局
 ☎0776-20-0528



↑大会ホームページはこちら

3月31日に、ふくい桜マラソン2024を開催します。福井市内及び坂井市内で長時間の交通規制を実施します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。大会ホームページをご覧ください。

問 町歴史文化館(担当・小牧)
 ☎32-0027

美浜町歴史文化館 第15回企画展を開催します
 ○美浜に残る北前船の波跡
 ●日時 2月6日(火)～5月12日(日)
 ●会場 町歴史文化館
 ●内容 本町に伝わる北前船に関する歴史と文化財を紹介します。

イベント・行事

問 町健康福祉課
 (担当・幸光) ☎32-6704



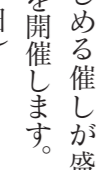
健康づくりフォーラムを
 町では、町民の皆さんへ生活習慣病予防の普及啓発を行うことで、健康づくり実践者の増加を図るとともに、健康づくりを切り口とした地域づくりについて考える機会を設けるため、次のおり健康づくりフォーラムを開催します。
 ●日時 3月24日(日) 午後1時30分～4時
 ●会場 はあとびあ
 ●内容
 ・健康づくり実践者表彰式
 ・健康みはま21報告
 ・健康支援アプリ(地域あいあいポイントアプリ)説明
 ・ヘルシーおやつ試食会
 ・健康支援アプリ・体組成計体験講演
 【テーマ】
 いま、糖質の摂り方を見直すとき!
 健康なお菓子の食べ方とは
 【講師】
 森永製菓株式会社
 健康科学研究センター所員

問 町健康福祉課
 (担当・幸光) ☎32-6704

小浜線利用促進・北陸新幹線 敦賀開業記念イベントを開催します
 J R小浜線利用促進及び北陸新幹線敦賀開業を記念し、J R美浜駅周辺でイベントを開催します。
 ○つながら美浜駅!
 行こうよ!おいでよ!
 ●日時 3月16日(土) 午前10時～午後3時
 ●会場 はまびより、J R美浜駅
 ●内容 臨時ハートフル朝市、町内各種団体、キッチンカーによる出店、豪華景品が当たる抽選会、美方高校と連携した方チャ旅等

健康づくりフォーラムを

問 町まちづくり推進課(担当・藤田)
 ☎32-6701



LAKE FESTAを開催します
 美浜町レイクセンターの開業1周年及び北陸新幹線敦賀開業を記念し、当日限定のイベントクルーズやキッチンカー等、家族で楽しめる催しが盛りだくさんのイベントを開催します。
 ●日時 3月17日(日) 午前9時～午後4時
 ●会場 レイクセンター

問 二州健康福祉センター
 ☎22-3747

教室・講座・説明会等
 3月の自殺対策強化月間に合わせて「悩みごと総合相談会」が開催されます。法律やこころ、就労、依存症等、さまざまな相談が可能です。
 ●日時 3月9日(土) 午前9時～正午
 ●会場 二州健康福祉センター
 ●対象 相談を希望される方
 ●費用 無料
 ●その他 予約が必要です。電話または専用の申込フォームからご予約ください。(締切:3月6日(水))

教室・講座・説明会等

路線バスで交通系ICカードが利用できるようになります

町内を走る路線バス(若狭線・菅浜線)で、「ICOCA」をはじめとする交通系ICカードが利用できるようになります。現金を出す手間を省くことで、スムーズに乗り降りができます。また、ICOCAの他に、9種類の全国相互利用可能な交通系ICカードも利用できます。なお、現金での支払いも今までどおり可能です。



◆開始日と対象区間
 開始日:2月24日(土)
 対象区間:福井鉄道バスの若狭線・菅浜線
 ※チョイソコみはまでも利用可能です。
 ◆ICOCA販売場所とチャージ可能場所
 販売場所 JR敦賀駅のみどりの窓口・券売機
 チャージ JR敦賀駅のみどりの窓口・券売機、大手コンビニエンスストア等
 詳細は JRおでかけネット 検索 でCheck!

◆利用方法
 乗車時と降車時にICカードを専用の読み取り部にタッチするだけで、バスを利用できます。あらかじめICカードに現金をチャージしておくことで乗車区間の運賃を自動的に精算します。



※お問い合わせ先 福井鉄道(株)乗合事業部 ☎0778-21-0703
 町住民環境課(担当・武田) ☎32-6703

募集・申請等

野菜栽培教室の受講者を募集します
 町農業サポートセンターでは、野菜栽培教室の受講者を募集します。お気軽にお申し込みください。
 ●募集人数 30人(先着順)
 ●受講料 無料
 ※教材の購入時に若干の自己負担があります。
 ●内容 野菜の栽培方法や土づくり、病害虫防除等について学びます。教室は、年間10回開催する予定です。
 ●申込期限 3月15日(金)
 ●申込方法 町農業サポートセンターへ電話またはメールでお申し込みください。詳細は、町ホームページをご覧ください。
 ※定員になり次第締め切ります。
 問 町農業サポートセンター ☎32-6718



園芸LABOの催しを
お知らせします

北陸新幹線県内延伸記念イベント
を開催します。

○祝延伸！北陸新幹線ケーキ作り
待ちに待った北陸新幹線をケーキ
でリアルに再現します。世界に1つ、
あなただけの北陸新幹線を楽しく
作って、おいしく食べよう。

●日時

3月10日(日)・16日(土)

午後1時～3時

●費用

1,800円

●定員

各日8グループ・家族

●申込

予約が必要です。

※グループの場合は、2～3名でお申し込み
ください。

○恐竜サンドアートづくり

色砂を積み重ねたグラスに、花材
やミニパーツを飾り付けます。可愛
い恐竜の世界を作ろう。

●日時

・3月10日(日)

午前10時～11時30分
午後1時～2時30分

・3月16日(土)

午前10時～11時30分
午後1時～2時30分

●費用

1,000円

●定員

各回6名

●申込

予約が必要です。

他にも「ひな祭りお子さまランチ
づくり」や「春の天ぷらランチづく
り」、「春のスウィングスワッグづく
り」等、さまざまな体験メニューを用
意しています。詳細は、ホームページ
をご覧ください。

なお、予約が必要となる体験メ
ニューは、開催日の1週間前までに、
FAX(47-6163)またはメール
(engai-ken@pref.fukui.lg.jp)で申し
込みください。

問 福井県園芸体験施設

(園芸LABOの丘)

☎47-6162

里親制度オンライン説明会

(Zoom)を開催します

さまざまな事情により、家庭で暮
らすことができない子どもたちを家
庭に迎え、成長をサポートする里親
についての説明会を開催します。

●日時

3月23日(土)

午後1時～2時30分

●内容

里親制度の説明や県内の里親さ
んの養育体験談、登録までの流れ
等、さまざまな疑問や不安にお答
えします。

●対象 里親制度に関心のある方

●申込方法

氏名、電話番号、メールアドレス
を次のいずれかの方法で送付くださ
い。参加方法や資料等を送付します。

①申込フォームから

②ホームページ(http://r.goop.
jp/fukusato)の「イベント予約」
から(福さとで検索)

③FAXから

(0770-50-3673)



●申込期限 3月15日(金)

問 福井県家庭養護

推進ネットワーク(福さと)

☎0776-50-3672



美浜町子ども・子育て
サポートセンターの催しを
お知らせします

○育児講座「パパと遊ぼう！」

●日時

3月10日(日)

午前10時15分～11時15分

●場所

はあとびあ

●対象

町内在住の0～2歳児の親子
(保育園・幼稚園のお子さんも
参加できます)

参加できます)

●内容

お父さんならではのダイナミック
な動きで、親子で体を動かして楽し
く遊びましょう。お母さんや祖父母
の方の参加も大歓迎です。

●定員

20組

●講師

林昇平氏

(きらきらくらぶ理事長、
子育てマイスター)

申込 2月19日(月)～
3月6日(水)

問 町子ども・子育て

サポートセンター(担当:山田)

☎32-0192



昔話
と
よもや
ふり
(143)

国吉城歴史資料館
開館15年の歩み
～冬季トピックス展に寄せて～

若狭国吉城歴史資料館では、4
月14日まで冬季トピックス展「美
浜町制70周年記念 国吉城址と美
浜町の歩み」を開催しています。

昭和29年2月11日、福井県三方
郡南西郷村・北西郷村・耳村・山東
村の4村が合併して美浜町が誕生
しました。本町では、これまで国史
跡の興道寺廃寺跡や続日本100
名城の国吉城址をはじめとする文
化財の保存・活用に取り組んできま
した。国吉城址の保存・活用事業の
拠点として、若狭国吉城歴史資料
館が平成21年に開館し、昨年累計
入館者が10万人を突破しました。

今年、美浜町は町制70周年、当館
は開館15周年を迎えます。本号で
は、当館の開館15年の歩みを振り

返ります。

当館は、町史跡である国吉城址と
佐柿の歴史的な町並みを紹介する
ガイド施設として開館し、主に
次の事業に取り組んできました。

- ・年間4回の企画展示
- ・年間6回の国吉城歴史講座
- ・調査報告書やブックレット、パンフ
レット等の刊行
- ・学校等団体向けの史跡・展示解説
マスコみやホームページ、SNS
等を通じた見どころ紹介
- ・御城印(国吉城は御城朱印)や御
城印帳等グッズの開発・販売
- ・イベントやキャンペーンへの参加・
協力

特に、国吉城歴史講座は歴史
にふれる機会として、毎年多くの
方々が受講しています。本講座は、
国吉城の歴史ガイド養成を目的と
して、開館以前の平成18年に開講
しました。国吉城址の見学や座学
だけではなく、発掘調査現場の説
明会や親子を対象とした発掘体
験・ワークショップ等、さまざまな
プログラムを実施してきました。

そして、平成19年から開始され
た県内の山城をのろしでリレーす
る「古里をのろしでつなごう」に毎
年参加し、さらに令和3年に始動



↑大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」放映記念の国吉
城歴史講座「お江の時代と国吉城」(平成23年2月)

した「ふくい城巡りプロジェクト」
にも加盟し、県内の城郭関連団体
と連携した活動を展開していま
す。近年は地元の方々の協力を得
て、国吉城址の見どころの1つであ
るシャガやハンゲショウの手入れ、
また、国吉城址・当館のライトアッ
プやナイトミュージアム等、新たな
魅力の創出にも取り組んでいます。
本展では、本町における国吉城
址の保存整備・活用の取り組みにつ
いて紹介しています。また、毎年5
月に佐柿区が主催するイベント「国
吉城まつり」が昨年で開催から20
年を迎えました。このイベントの歴
史も取り上げています。皆さんのご
来館をお待ちしています。

(若狭国吉城歴史資料館)

文芸欄

短歌

美浜町短歌協会

辰歳歌会「題詠 和」

和やかに月に一度の歌会は

笑顔あふるる楽しいの時

川崎 和美(久々子)

手狭なる我が家にうからうち揃ひ

和やかなりし宴となりぬ

松下 幸子(久々子)

和やかな素敵な笑顔と物腰に

長年もまたあの方手本

三宅 宏(大 藪)

年の瀬や満月ゆるり登り来る

忙しき日々の心のみぬ

高木 勝美(新 庄)

娘の親になりて三十世を語り種

長き短し今は相和す(継父)

田波 耕(竹 波)